



けやき通り通信

～ 目や耳の不自由な方への情報紙 ～

第23号(2005.4)

「バリアフリー通信」は今月号より「けやき通り通信」となります。
新しい通信も様々な情報を掲載予定ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

■ イベント案内

1. 音声解説・日本語字幕つき映画 「半落ち」上映(託児つき)

メディアテークでは5月に音声解説と日本語字幕をつけて映画の上映を行います。

今回の作品は、第28回日本アカデミー賞で最優秀作品賞や最優秀主演男優賞など数々の賞を受賞したことで話題となった、佐々部清監督、寺尾聰主演の「半落ち」です。

ストーリー

ある日の明け方、現職の警察官・梶総一郎(寺尾聰)が妻を殺害したと自首してきた。梶を聴取するのは、捜査一課の警視・志木(柴田恭兵)。梶の自供により事件はアルツハイマー病の妻に懇願されて殺害に及んだ「囑託殺人」と判明するが、殺害したのは三日前だという。自首するまでの二日間、梶は一体どこで何をしていたのか -。

ベストセラーとなった横山秀夫著書の映画化。

開催日時

2005年5月29日(日)

1回目 開場10時00分 開演10時30分

2回目 開場14時30分 開演15時

上映時間 122分

せんだいメディアテーク 7階 スタジオシアター

入場料 500円(当日券のみ。開場後に販売。)

目の不自由な方には、無料で受信機を貸出します。ご希望の方は事前にメディアテークまで電話またはメールにてご連絡下さい。(各回先着30台)

また、音声解説は周波数を合わせたイヤホンつきFMラジオでも聞くことができます。

託児をご希望の方は、電話または電子メールにて催し名、希望の回、住所、氏名、電話番号、お子様のお名前、年齢(月齢まで)を記入のうえ、5月19日(必着)までにメディアテーク託児担当までお申込ください。

耳の不自由な方には、映画の音を大きくするための赤外線音声補助装置の貸出もあります。(事前申込不要、先着20台)

2. 写真展「85/05 - 幻のつくば写真美術館からの20年」

今年2005年は愛知万博が開催され話題となっていますが、20年前の1985年3月、科学万博 - つくば 85の開催にあわせ、写真表現を網羅する「つくば写真美術館'85」が期間限定で開館しました。このイベントは、アートとしての写真をはじめて日本に体系的に紹介した草分けともいえるギャラリー「ツァイト・フォト・サロン」の石原悦郎氏により開催されました。6人の若手キュレーターによって企画された写真展「パリ・ニューヨーク・東京」には、文化情報の発信地として刺激的な3つの都市の写真家170人、400点の作品が展示されました。内容も写真の草創期からその後の表現の変遷を一望可能なものとし、「作品で見る写真の歴史」として長く数多くの写真展のお手本となったといえます。

その後、「つくば 85」の終了に伴い、この館は取り壊されることがとなりますが、写真界のみならず日本の文化や社会へ与えた影響は計り知れません。80～90年代を通して、東京都写真美術館など各都市に写真専門のギャラリーや公立の美術館がオープンし、写真を中心に扱う現代美術作家、学芸員、蒐集家、そして専門的教育機関等も数多く現れることになりました。本展は20世紀の経済文化の爛熟期に花開いた「つくば写真美術館'85」から20年を経て、あらためて21世紀の初頭に写真メディアの歴史を振り返る展覧会としてその意義をとらえ直そうとするもので、約250点の写真作品を厳選して展示紹介します。

写真はどこへ向かおうとしているのか。まずは80年代に培われた写真文化を、幻の「つくば写真美術館」を起点として捉え、その後の20年間に变化していった写真表現の様相、現代作家の仕事、そしてパリ、ニューヨーク、東京の次に来る写真都市の予兆までも、検証してみたいと思います。

また、関連イベントとして、コレクタートークや国際シンポジウムが行われます。

手話通訳つきです(事前申込不要)

日時:4月24日(日)~5月22日(日) 10時~19時

場所:せんだいメディアテーク 6階ギャラリー

入場料:一般500円、高大生300円、中学生以下無料

身体障害者手帳をお持ちの方は半額

3.smtオープンカフェ

「新緑・茶・席~杜の都へようこそ!」

4月30日~5月4日

1階オープンスクエア 入場無料(テーブル席は飲食代が必要)

ケヤキの新緑が美しいゴールデンウィークは、観光で来られた方や仙台人初心者の方のために、仙台の街のさまざまな楽しみ方をご紹介します。近隣レジャーガイドやsmtガイドコーナーもあります。

<期間中のステージ予定>

4月30日(土) 16:00-19:00

「街角パフォーマー集合・せんだいライブタウンパフォーマンス」

5月1日(日) 13:00-19:00

「仙台発・大衆紙芝居と弁士付き無声映画」

5月2日(月) 18:00-20:00

「ベガルタ、イーグルス、ナイナーズ、そして・・・仙台プロ四重奏」

5月3日(火) 13:00-18:00

「ようこそ杜の都へ!感じてください!!仙台の四季の祭り」

5月4日(水) 13:00-15:00

「とっておきの音楽祭ラジオキャラバン(ラジオ3公開録音)

■お知らせ

新職員紹介

はじめまして。4月1日からバリアフリー班の所属となりました矢野恵子と申します。生まれも育ちも宮城ですが、3月まで埼玉県所沢市の専門学校で2年間、手話通訳を勉強していました。そこでは日本手話・ろう文化とは何かといったことや、手話から日本語・日本語から手話の通訳の方法などを学びました。所沢市は西武ライオンズの本拠地でしたので地元をあげて応援していましたが、2年ぶりに帰ってきた仙台も楽天の新規参入で盛り上がっており驚きました。近いうちに私も新しくなった球場まで足を運んでみたいと思います。

新しい仕事というのはとても緊張しますが、スタッフのみなさんは優しい方ばかりなので、助けて頂きながら頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

ご希望の方には、「バリアフリー通信」を郵送いたします。
また、「拡大文字版」や「録音テープ版」「点字版」もありますので、ご希望の方はご連絡下さい。

発行元

せんだいメディアテーク

〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1

tel:022-713-4484 fax:022-713-4482

<http://www.smt.jp/>

office@smt.city.sendai.jp